

# 安全便り

安全就業委員 佐藤 敦

私の両親は、共に満年齢66歳で他界しています。父は、持病の喘息により薬を飲みながら新日鉄で働き、55歳で定年退職、その後他の事業所で働いていた63歳のころ、喘息発作で入院を繰り返していました。更に食道に癌も見つかったのです。

医者は除去手術をしたいが、喘息の薬による副作用の糖尿もあるから、今は手術ができない。喘息の薬を調整し数か月が経過した。

再度生体検査をしたら癌は消えていました。しかし喘息により心臓に負担が掛り心不全で死去。

母にあっては、自分の身体も顧みず父を献身的に看護していました。

父が死去したのちに目が見えづらいと言い、病院で検査を受けたところ糖尿病と判明、インスリンを打ちながら生活をしていました。母は町内の友達と3名で散歩に行き、そこで交通事故に遭い母のみが即死でした。糖尿により目が見えていなかったのか？ さて交通事故の即死はさておき、父親の喘息、母親の糖尿病、それと2人に1人が癌になると言われています。

私は血統証つきである。これらの病気を自己判断せず、やはり健康診断を継続的にを行い、身体の状態を知ること。知った上での運動や食事に気を配り、人生を謳歌したいものです。

皆さんもどうかお身体を大切に・・・・・・・・

## 令和6年度就業中の物損事故発生状況

件数	発生日時	性別	事故の状況	賠償金額
1	令和6年 6月27日 (木) 9:15頃	男	美園町5丁目の児童館除草(機械)作業中に、草の陰に隠れていた灯油タンクから伸びる燃料パイプを刈り払い機(チップソー使用)により切断した。	3,300円
2	令和6年 7月12日 (金) 14:00頃	男	柏木町1丁目の市営団地除草(機械)作業中に、防護ネットを使用し刈り払い機で作業中、防護ネット又は刈り払い機の一部が駐車中の乗用車後部ドアに接触し、ドア部に傷をつけた。	11,000円
3	令和6年 9月20日 (水) 11:00頃	男	富士町1丁目の公園除草(機械)作業中に、刈り払い機(チップソー使用)により、トイレの壁に設置されている水道メータの水道遠隔電送線を誤って切断した。	17,160円
4	令和6年 9月28日 (土) 10:00頃	男	中央町1丁目の駐車場除草(機械)作業中に、エンジン芝刈り機(防護ネット使用)により作業中、芝刈り機による飛び石により隣接する民家の玄関ガラスを損傷させた。	15,400円

ヒヤリ・ハット体験事例の募集をしています。

皆さんの体験談をお待ちしています。

※ 各種事故を防ぐのはもちろん、毎年健康診断(特定検診)を受診し健康管理をしっかりとしましょう。